

未来を切り拓く力をつかみとれ きっかけはあなたのなかにある。

申込不要
参加無料

■時間 13:30～15:30※3回とも同様
■場所 富山市立図書館(TOYAMAキラリ)2階ロビー
■対象 一般
■定員 100人程度※当日先着順

第一回

1/31 土

「農」の力で
まちを変えよう!

～コミュニティを育む余地を探る～

アクセス性の良い中心市街地における、
「都市型農園」の可能性について
お話しいたします。



しん ぼ な お み
新保 奈穂美さん

東京大学空間情報科学研究センター 准教授

第二回

2/14 土

まちと暮らしを考える
財団とは?

～活動人口と参加と協力の
フェーズフリーなまちづくり～

地域住民と協働での「地域再生活動」につ
いて、構築プロセスや地域の可能性を
お話しいたします。



ほう らく みち ひろ
宝楽 陸寛さん

特定非営利活動法人SEIN コミュニティLAB所長
公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団代表理事

第三回

3/14 土

「私たち生きものの
中の私」として生きる

～生命誌の視点から～

生命のつながりや多様性、進化の歴史から
学ぶ共生の知恵という切り口から
まちづくりについてお話しいたします。



なか むら けい こ
中村 桂子さん

JT生命誌研究館名誉館長

まちで話そう、 まちを語ろう。 まちづくり セミナー 2026

What's? NPO法人
GPネットワーク

富山市のまちなかを拠点に、賑わい創
出のための事業・イベント開催の
サポート、まちづくりの学習機会の
提供などを市民や行政と連携して行
うことにより、文化・芸術・スポーツの
振興・子どもの健全育成、経済活性化
を図る団体として活動しています。

まちづくりセミナー 2026

時間 13:30～15:30 ※3回とも同様
場所 富山市立図書館 (TOYAMAキラリ)2階ロビー
対象 一般
定員 100人程度 ※当日先着順

まちで話そう、まちを語ろう。

第一回

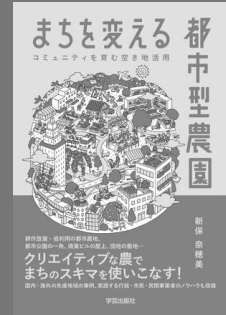
1/31 土



しんぼ なおみ
新保 奈穂美さん

東京大学空間情報科学研究センター 准教授

東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻博士課程修了。博士（環境学）。筑波大学生命環境系助教、兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科准教授、東北大学大学院国際文化研究科特任准教授を経て、現職。緑地計画学を専門とし、コミュニティガーデンなど、市民主導で低未利用地につくられる緑地の役割や管理運営方法、都市計画への位置づけを主に研究。



『まちを変える都市型農園』
コミュニティを育む空き地活用
学芸出版社(2022)

第二回

2/14 土



ほう らく みち ひろ
宝楽 陸寛さん

特定非営利活動法人SEINコミュニティLAB所長
公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団代表理事

1982年大阪府出身。ビジネスからボランティアまでNPOや市民の活動のコーディネーターとして活動。対話型で居場所づくりを行う「茶山台としょかん」ほか、ニュータウンの地域住民など、様々な団体と協働で多くのプロジェクトを手がけ、事業化やその仕組みの地域展開に取り組む。コミュニティ財団「公益財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団」を立ち上げ、現在、「温かいお金」が地域でまわる仕組みづくりを行う。



『まちの家室「泉北ラボ」を起点に』
コロナ禍の「見えない孤立」に挑む、
自走型自治モデル報告 2021-2023
(2024)

第三回

3/14 土



なか むら けい こ
中村 桂子さん JT生命誌研究館名誉館長

1936年東京都出身。東京大学大学院生物化学博士課程修了。理学博士。
三菱化成生命科学研究部部長、早稲田大学教授、東京大学客員教授、大阪大学連携大学院教授を歴任。1993年に「JT生命誌研究館」を創設し副館長に就任。2002年より同館館長、2020年より現職。「人間は生きもの」という事実を基本に生命論的世界観を持つ「生命誌」を構想。日本を代表する生命誌研究者。



『科学者が人間であること』
岩波書店 (2013年)



『科学はこのままでいいのかな 進歩？ いえ進化でしょ』
筑摩書房 (2022年)